

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ロジスクエア厚木Ⅱ	階数	地上5F
建設地	神奈川県厚木市上依知3012-2	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法第22条地域	平均居住人員	60人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2023年1月5日
敷地面積	10,033 m ²	作成者	(株)銭高組一級建築士事務所
建築面積	4,507 m ²	確認日	2023年1月18日
延床面積	18,422 m ²	確認者	(株)銭高組一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 小田急電鉄本厚木駅よりバスで25分の工業専用地域に、工場単一用途の倉庫を、S造、5階にて計画した。		その他 特になし。
Q1 室内環境 対象外	Q2 サービス性能 主要内装材、空調換気ダクトなどは高寿命の部品・部材を採用しています。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BEE1m=0.40、LED照明設備を採用。	LR2 資源・マテリアル 節水型器具の採用し、水資源負荷の低減を図りました。躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっている。再利用可能なOAフロアも採用している。	LR3 敷地外環境 適度な駐輪場、駐車場や荷捌き車両の駐車施設および待機車両駐車場を確保し、周辺道路への渋滞緩和対策を行いました。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される